

Human Interface 2016 TOKYO

講演募集

ヒューマンインタフェースシンポジウム 2016
2016 年 9 月 6 日 (火) ~ 9 月 9 日 (金)
東京農工大学



明日への扉

モバイル端末が普及し、マルチタッチパネルが当たり前になって、グラスディスプレイや腕時計型端末までもが市場に出回りつつあります。電気自動車が市販され、ワイヤレス給電やインターネット家電も珍しくなくなり、少し前なら SF の中にしかなかった時代が現実になりつつあります。コンピュータが、車が、ロボットが、エネルギーが、そうして、これらとのインタフェースが、さらには私たちの生活が変わりつつあります。

産業革命以前から、機械や道具は人の物理的な活動を拡大してきました。さらに、コンピュータを中心とする様々な装置は、人の知的活動の範囲も拡大してきました。人間は考える葦であると言ったのはパスカルだそうですが、人類の可能性をより大きく広げるためには、どうしたら人の知的活動を支援できるか、を考えずにはいられません。

人が自分の思考を表現し誰かに伝える、あるいは残そうとするときに、道具が不便だと思われ、そのものを阻害しかねません。思考を表現する道具が言葉しかないなら、思考は言葉の枠の中に閉じ込められてしまいます。とは言っても、私たちにはテレパシーの能力はありません。

では、どのような装置を作って、どのようなインタフェースにすれば、私たちの知的活動を最大化することができるのでしょうか。それは、私たちの心の中を読み取る装置なのでしょう。それとも、私たちの代わりに考えてくれる装置なのでしょう。私には答えはわかりません。ただ、言えることは、どんな装置を作ったとしても、常に主役は人であり、人と装置の間にはインタフェースが必要だということです。

より素晴らしい明日に向け、ヒューマンインタフェースに何が出来るか、皆様と一緒に、明日への扉を創り出す第一歩をこのシンポジウムで歩み始めることができれば幸いです。シンポジウム会場でお目にかかることを楽しみにしています。

大会長 藤田 欣也 (東京農工大学)

■主催：特定非営利活動法人 ヒューマンインタフェース学会

■関連 30 学協会 (予定)

Human Interface 2016 TOKYO

講演募集要項

●研究発表（一般発表・対話発表）

9月7・8・9日

2つの方法から選択していただけます。いずれの場合も論文を提出していただき、DVD-ROM 論文集に掲載します。

■一般発表（発表15分＋討論）

新しい研究成果や経験の報告、提案など。

■対話発表（デモ：発表80分、ポスター掲示＋持込機材によるデモ）

対話発表（ポスター：発表80分、ポスター掲示）

対話形式による研究成果や経験の報告。実演やビデオによるデモンストレーションも歓迎します。



※本シンポジウムでは「推薦論文」の制度を設けております。

プログラム委員会の審査により「推薦論文」に選ばれた場合、本学会論文誌への投稿を推薦されるとともに、著者と題目をシンポジウムのホームページにて公表します。

これにもとづいて推薦論文が本学会論文誌に投稿された場合には推薦論文担当者が論文の査読を担当いたします。

●発表の申込方法と締切

2016年6月13日（月）までに下記の方法でお申し込み下さい。

原稿締切は2016年7月25日（月）となっております。

■ホームページからのオンライン申込（4月1日受付開始予定）

URL：<http://www.his.gr.jp/sympo/his2016.html>

●ワークショップ

ヒューマンインタフェースシンポジウムでは、同じ研究分野に興味をもった研究者が集まって自由に情報交換する場として、ワークショップやパネルセッションを開催してきました。今年も、大会期間中に1企画あたり90分程度で開催する予定です。詳細は学会ホームページをご覧ください。

申込締切：2016年4月20日（水）

Human Interface 2016 TOKYO

●講習会

9月6日

講習会も鋭意企画中です。詳細は、決定次第、学会ホームページに掲載します。



●技術展示（企業出展）募集

ヒューマンインタフェースシンポジウム 2016 会場において、企業によるヒューマンインタフェースに関する機器展示やデモンストレーションを募集しております。詳細はシンポジウム事務局にお問い合わせください。

出展料：1 ブースあたり 120,000 円

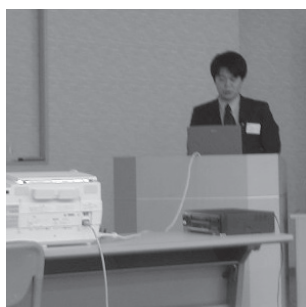
（1 名分の参加費及びイブニングセッション参加費を含む）

ブース基本構成：幅 1.8m（予定）、100V 電源、机、椅子

ご出展のお申し込みは、シンポジウム事務局まで御連絡下さい。電子メール、Fax、郵送などいずれでも構いません。**(2016 年 6 月 6 日 (月) 締切)**

搬入、搬出などの具体的なスケジュールや手順については、別途ご連絡差し上げます。ご不明の点がございましたらお気軽にお問い合わせ下さい。

なお、会場の都合上、予定数に達しましたら募集を打ち切らせていただく場合もございます。



●広告募集

ヒューマンインタフェースシンポジウム 2016DVD-ROM 論文集およびプログラムに掲載される広告を募集しております。詳細、掲載料等につきましては事務局へお問い合わせください。

(2016 年 7 月 11 日 (月) 締切)

Human Interface 2016 TOKYO

●協賛企業・団体募集

ヒューマンインタフェースシンポジウム 2016 の主旨を理解し、これを積極的に支持して頂ける企業・団体などを広く募集しております。

協賛金額には以下の4種類があります。複数口の協賛も受け付けます。

プラチナ：1口 50万円／ゴールド：1口 30万円／シルバー：1口 10万円
ブロンズ：1口 5万円

協賛金額に応じて、以下のような様々なメリットを受けることができます。

- ・呼称の使用：「＜協賛企業・団体＞は HI2016 に協賛しております」というフレーズを使用できます。
- ・ロゴマークの使用：呼称とともに HI2016 のロゴマークが表示できます。
- ・会場内看板・ポスターに協賛企業・団体名表示：
HI2016 実施を知らせる看板・ポスターに協賛企業名・団体名を表示します。
- ・HI2016 公式ウェブページ・論文集のトップページへの協賛企業名・団体名表示
- ・HI2016 への参加ご招待

●シンポジウム講演参加費

学会員・協賛学会員 13,000 円 一般 21,000 円

※事前登録の場合（論文提出後、再度参加登録を要します。参加登録を期日以内に
行われない場合は上記価格は適用されずに、当日価格となります。）

※上記金額には、当日の参加費、DVD-ROM 論文集が含まれます。

※論文別刷料金は下記のとおりです。

（■ 50 部：6,000 円 ■ 100 部：11,000 円 ■ 150 部：16,000 円 ■ 200 部：21,000 円）

※論文枚数は一般 4、6、8 ページ、対話（デモ、ポスター）4、6、8 ページとさせていただきます。

※複数件発表の場合は、件数分の参加費が必要です。

●シンポジウム事務局・問合せ先

特定非営利活動法人 ヒューマンインタフェース学会 事務局

〒600-8815 京都市下京区中堂寺栗田町 93 番地

京都リサーチパーク 6 号館 3 階

Tel：075-315-8475 Fax：075-326-1332

E-mai：his-symp@his.gr.jp

URL：http://www.his.gr.jp/sympo/his2016.html